

要請番号 (JL04825A06)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	G161 体育		個別	新規	2年	・2025/3 ・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・スキル開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ヤンツェンブ高等学校

3) 任地 (ティンブー県ティンブー市) JICA事務所の所在地 (ティンブー市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1965年に設立された首都ティンブーにある公立学校。第5代国王をはじめ王室関係者も通っていたブータンの名門校の1つ。広大な敷地に校舎やスポーツグラウンドが複数あり、日本の中学3年生から高校1年生相当(クラス9~12)の生徒約1,500名が通っている。2025年2月現在、校長、副校長を含む教員が80名、支援スタッフが10名。年間予算は約270万円。2025年からは、運動が得意な学生を対象とした課外活動「アスレチックプログラム」を開始予定。1995年~1997年にJICA海外協力隊(体育)1名が活動していたが、それ以降の派遣はない。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ブータンの学校では、2000年に体育が正式教科となり、各クラス週に1回の授業が行われている。しかし、体育を専門に学んだ教員は少なく、自由にサッカーやバレーボールをするだけの時間になっていることも多い。配属先も、専門の教員がいないことを理由に、2019年以降、体育の授業を中断している。しかし、生徒の健全な成長のために体育は不可欠だと考えており、早い段階での再開を希望している。2025年2月現在、配属先にはスクールスポーツインストラクター (SSI)が配置され、課外スポーツの指導をしているため、SSIとチームティーチングで体育の授業を行い、指導技能向上に協力する。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教員およびSSIと協力しながら、下記の活動を行う

- 1.体育の授業を行う。(1日4~5コマ。週に最大25コマ)
- 2.同僚教員およびSSIに知識共有・技術移転を行う。
- 3.体育の授業に関するガイドラインや手順書を作成する。
- 4.課外活動のアスレチックプログラムをサポートする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

サッカーグラウンド(屋外)、バスケットコート(屋外)、テニスコート、卓球台、各種ボール、ラケットなど。

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

校長: 男性 50代

カウンターパート: 男性 50代 (ディプロマ)

SSI: 男性 20代 (ディプロマ)

【活動対象者】
中学3年生～高校3年生相当の生徒 約1500名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(保健体育))

[学歴]：(大卒) 体育 備考：同僚への指導のため

[性別]：() 備考：

[経験]：(教員経験) 3年以上 備考：同僚への指導のため

[参考情報]：

- ・中・高生への指導経験があることが望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(-5～30℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

- ・任地での生活使用言語は英語もしくはゾンカ語。ゾンカ語については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。